平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	関市立富岡小学校
実 施 期 間	平成26年11月21日(金)
実施概要	富岡いきいき発表会(生活科・総合的な学習の時間の発表会) スローガン『もっとかしこく 仲間と協力・教え合い』 ・1年生の秋見つけ ・2年生のおもちゃ作り ・3年生の地域学習 ・4年生の環境学習 ・5年生の米づくり ・6年生の関市の文化、産業と京都奈良の文化、産業 ・なかよしのお楽しみゲーム
実施内容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 ■産業 □その他 公開の方法 □授業公開 ■成果発表 ■交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 □その他
来校者数	保護者 約 250人 地域関係者 約 10人 幼稚園保育園児 (引奉者含む) 91人
実施 状況	 生活科や総合的な学習の時間に進めてきた学習について各学年や学級ごとに成果発表した。 ・1年生は、生活科の「秋見つけ」のコーナーとして、ドングリを使った遊びや工作、秋のクイズ等を行った。 ・2年生は、生活科で学習した「うごくおもちゃをつくろう」をテーマに、おもちゃランドを各学級で受け持ち、コーナー遊びを工夫したお店を開いた。 ・中学年では、地域の施設や産業、伊岐神社、肥田瀬用水やけん玉などの昔の遊びや環境学習の成果を生かした発表を行った。学んだことを来観者が体験するコーナーや学習した内容を模造紙にまとめて発表するコーナー、学習内容をクイズで発表するコーナー等を開いた。 ・高学年では、米づくりの成果発表や歴史学習の成果発表を行った。劇風の説明・クイズ・体験コーナー等方法を工夫して発表をした。 ・なかよし学級は、地域交流等で学んだことを参加型のゲームにして参観者との交流を行った。 ・当日は、幼保の園児や保護者の他コミュニティースクール推進事業や学校評議員等の地域関係者、学習の課程でお世話になった指導者にも案内を送り、子ども達の発表を参観していただく機会とした。
成果及び課題	保護者や地域の方からは、次のような感想や意見をいただいた。 ・学生の頃の文化祭を思い出しました。自分たちで考え、楽しそうに張り切っている姿がよかったです。 ・4年生の音楽の発表は、素晴らしかったです。先日の児童集会の発表の時よりも、ぐっと良くなっていました。声量もあってよかったです。音楽会の本番を乗り越えて、さらに成長したことが感じられました。 ・6年生は、最後の発表。どの子も一生懸命に取り組んできたことが感じられました。修学旅行で学んだことが、その態度からも伝わってきました。子ども達の成長をうれしく思います。 ・子ども達が話す内容をしっかりと覚え、私たちの方を向いて大きな声で堂々と話す姿が見られ、感心しました。こうした学習の成果を発表することは、とてもよいことだと思いました。